

## 令和2年度 第28回「館畑地区 まちづくり会議」概要

日 時：令和2年11月28日（土） 10：00～11：00

場 所：館畑公民館

参加団体等：館畑町会長協議会、鶴来民児協 館畑地区協議会、壮年会、明和会、安全協会館畑支部、子ども育成会、館畑じょんがら普及振興会、館畑公民館長、白山市町会連合会理事など

### 発言【1】

(1)防災訓練の機会について

(2)趣味を得る機会と講師の選定について

(3)コロナ禍での公民館施設への人数制限と今後について

### 【市】

(1)館畑地区では昨年度から公民館主催の防災訓練を実施しております。こうした訓練を継続していただき、将来的には「地区防災組織」の立ち上げに繋がるように支援してまいります。

また、市民協働で創るまちづくりのモデル地区として、市が重点的な取り組みとしている「防災防犯」、「健康福祉」、「生涯学習」、「環境美化」を視野に入れた試行的な取り組みを考えており、地域の融和と活性化を図ることで、まずは理解を深めるところから取り組まれております。

(2)市では、高齢者の閉じこもり防止や介護予防を目的とする地域での居場所づくりとして、週1回以上の通いの場づくりの支援をしております。（高齢者通いの場支援事業補助金）身近な場所での体操クラブの立ち上げや活動の継続についても、地域包括支援センター及び介護予防サポーターが支援しております。

また、公民館では、各種団体からの問い合わせがあれば、講師をご紹介しております。どのような趣味の講座を開催したいのか、公民館へお気軽にご相談ください。

(3)公民館におきましては、公益社団法人全国公民館連合会が定めている「公民館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づいて判断しております。令和2年10月2日付けで改訂された上記ガイドラインでは、イベント・講座等の実施に際して、館内各室の着席数の制限（イスの数を減らして間隔をあける、互い違いに着席する）を講じることとなっており、今後、上記ガイドラインが緩和されれば、公民館と協議してまいります。

## 発言【2】

- (1)「白山」という全国ブランドを活かした新幹線効果について
- (2)①世界ジオパーク認定に向けて、どのような地域振興に繋がるのか  
②日本遺産の認定で、どのような地域振興に繋がるのか
- (3)神社・お寺の後継者がいない、行政の支援は受けられないか
- (4)子どもの育成と東京文京区で子どもたちの交流ができないか

### 【市】

(1)平成28年から3か年の白山開山1300年記念事業で、白山市民の「白山」に対する愛着心と市内の一体感を醸成してまいりました。

また、首都圏で「いいとこ白山」を発信する事業や、白山市の魅力を体感できる着地型旅行商品などを造成してPRしております。

(2)①地域に誇りを持ち、そこに暮らす人たちが力を合わせ、考え、実行していくことが地域振興に繋がります。

ジオパーク活動は、地球科学的な価値を持つ大地の遺産を保全し、教育やツーリズムに活用しながら持続可能な地域の発展を目指す活動です。

また、鶴来地区は、世界に誇ることでできる手取川扇状地の扇の要にあり、獅子吼高原や白山比咩神社、手取川七ヶ用水大水門など白山手取川ジオパークの魅力をふんだんに味わうことでできる地域です。

ユネスコの正式プログラムである世界ジオパークの認定を受けることにより、これら白山市の素晴らしい魅力を国内外へ広く発信する機会が増えることから、観光産業の振興に大きく寄与するものと考えております。

②日本遺産「北前船寄港地」の認知度を高め、文化財を活かした観光資源の魅力向上につなげるため、令和3年度から市民を対象に「加賀藩と北前船」と題した講座を7回実施し、日本遺産の普及を図ってまいります。

(3)地域文化の基盤として機能してきた神社やお寺の維持について地域で話し合い、「市民協働で創るまちづくり」の中で取り組むことができる課題の一つです。

(4)急速に少子高齢化・人口減少が進む中、市では各種の子育て支援の施策を行っております。グローバル化が進む現代においては、国際感覚や多文化共生意識を養うこともその一つと捉えております。

東京文京区との子どもたちの交流につきましては、白山神社の文京区あじさいまつりに市観光連盟が出展し、白山市のPRを継続実施しており、子どもたちの交流についても、今後、関係部署と連携を取りながら可能性を探ってまいります。

### 発言【3】

- (1)新型コロナウイルス感染症について、高齢者に分かりやすい説明をしてほしい
- (2)正しい感染予防対策について小冊子等を作成してほしい
- (3)PCR 検査について
- (4)PCR 検査の情報と発熱時の連絡方法に不安

#### 【市】

(1)新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの感染・流行防止対策として、新しい生活様式の具体的な取り組み例を、広報はくさんや市ホームページで周知しておりますのでご確認ください。

(2)新型コロナウイルス感染症につきましては、新しい病気であり、感染症に関する医学的知見や感染予防の対策方法など、新しい情報への更新が早い場合があります、市では、広報はくさんや市ホームページなどに新しい情報を含め随時掲載するようしております。

また、発熱時の相談や受診方法をフローチャートでわかりやすく示したものを市ホームページに掲載しております。

(3)令和2年12月から高齢者を対象にPCR検査の助成事業を行っております。

(4)白山市内では松任石川中央病院及びつるぎ病院に発熱外来が設置されPCR検査を実施しております。

また、県と県医師会が集合契約を結び、身近なかかりつけ医で検査ができる体制となっておりますが、PCR検査が可能な医療機関は一般的には公表されておられませんので、まずはかかりつけ医にご相談ください。

発熱時の相談や受診方法につきましては、市ホームページにフローチャートを掲載しておりますのでご確認ください。

### 発言【4】

捜索願に際する、警察との連携の強化について

#### 【市】

今後、認知症・徘徊といった事例も出てくると考えられますので、情報共有も含めて警察と連携した体制づくりが必要であると考えております。

### 発言【5】

改築される蓬萊荘の空調設備（コロナ対策）について

#### 【市】

一般的な空調設備となっておりますので、こまめな換気等、新型コロナウイルス感染症対策の運用を行ってまいります。